



ASA FirePOWER モジュールのライセンス

組織にとって最適な ASA FirePOWER 展開を作成するためにさまざまな機能のライセンスを付与できます。

詳細については、以下を参照してください。

- [ライセンスについて \(44-1 ページ\)](#)
- [ライセンスの表示 \(44-4 ページ\)](#)
- [ASA FirePOWER モジュールへのライセンスの追加 \(44-4 ページ\)](#)
- [ライセンスの削除 \(44-5 ページ\)](#)

ライセンスについて

ライセンス:すべて

組織にとって最適な ASA FirePOWER 展開を作成するためにさまざまな機能のライセンスを付与できます。

ライセンスにより、デバイスは以下を含むさまざまな機能を実行できます。

- 侵入検知および防御
- Security Intelligence フィルタリング
- ファイル制御および拡張マルウェア対策
- アプリケーション、ユーザ、および URL 制御

ASA FirePOWER モジュールのライセンス付き機能にアクセスできなくなる状況がいくつかあります。ライセンス付きの機能は削除できます。いくつかの例外がありますが、期限切れライセンスまたは削除済みライセンスに関連付けられている機能は使用できません。

ここでは、ASA FirePOWER モジュール導入環境で使用可能なライセンスのタイプについて説明します。アプライアンス上で有効にできるライセンスは、有効になっている他のライセンスに依存します。

次の表に、ASA FirePOWER モジュールライセンスの要約を示します。

表 44-1 ASA FirePOWER モジュール ライセンス

ライセンス	付与される機能	要件
Protection	侵入検知および防御 ファイル制御 Security Intelligence フィルタリング	none
Control	ユーザおよびアプリケーション制御	Protection
マルウェア	高度なマルウェア防御(ネットワークベースのマルウェアの検出とブロック)	Protection
URL フィルタリング	カテゴリとレピュテーションに基づく URL フィルタリング	Protection

詳細については、以下を参照してください。

- [Protection \(44-2 ページ\)](#)
- [Control \(44-3 ページ\)](#)
- [マルウェア \(44-3 ページ\)](#)
- [URL フィルタリング \(44-3 ページ\)](#)

Protection

ライセンス:Protection

Protection ライセンスでは、侵入検知および防御、ファイル制御、およびセキュリティ インテリジェンスのフィルタリングを実行できます。

- **侵入検知および防御**により、侵入とエクスプロイトを検出するためネットワーク トラフィックを分析できます。またオプションで違反パケットをドロップできます。
- **ファイル制御**により、特定のアプリケーション プロトコルを介した特定タイプのファイルを検出し、オプションでこれらのファイルのアップロード(送信)またはダウンロード(受信)をブロックできます。マルウェアライセンス([マルウェア \(44-3 ページ\)](#))を参照)では、マルウェアの性質に基づいて限られたファイルタイプを検査およびブロックすることもできます。
- **Security Intelligence フィルタリング**により、トラフィックをアクセス制御ルールによる分析対象にする前に、特定の IP アドレスをブラックリストに追加(その IP アドレスとの間のトラフィックを拒否)できます。ダイナミック フィールドにより、最新の情報に基づいて接続を直ちにブラックリストに追加できます。オプションで、セキュリティ インテリジェンス フィルタリングに「監視のみ」設定を使用できます。

ライセンスがない状態でも Protection 関連の検査を実行するようにアクセス コントロール ポリシーを設定できますが、最初に Protection ライセンスを ASA FirePOWER モジュールに追加するまではポリシーを適用できません。

Protection ライセンスを ASA FirePOWER モジュールから削除すると、ASA FirePOWER モジュールは侵入とファイル イベントの検出を停止します。また、ASA FirePOWER モジュールはシスコ提供またはサードパーティの Security Intelligence 情報を取得するためにインターネットに接続しません。Protection を再度有効にするまでは、既存のポリシーを再適用できません。

Protection ライセンスは URL フィルタリング、マルウェア、および Control ライセンスに必要であるため、Protection ライセンスを削除または無効にすると、URL フィルタリング、マルウェア、または Control ライセンスを削除または無効にすることと同じ効果があります。

Control

ライセンス:Control

Controlライセンスでは、アクセス制御ルールにユーザとアプリケーションの条件を追加することで、ユーザとアプリケーションの制御を実装できます。Controlを有効にするには、Protectionも有効にする必要があります。

Controlライセンスがない状態でアクセス コントロール ルールにユーザ条件とアプリケーション条件を追加できますが、ポリシーを適用するには、最初に Control ライセンスを ASA FirePOWER モジュールに追加します。

Controlライセンスを削除する場合、既存のアクセス コントロール ポリシーにユーザ条件またはアプリケーション条件があるルールが含まれていると、それらのポリシーは再適用できません。

URL フィルタリング

ライセンス:URL フィルタリング

URL フィルタリングにより、監視対象ホストにより要求される URL に基づいてネットワークを移動可能なトラフィックを判別するアクセス制御ルールを作成し、ASA FirePOWER モジュールがシスコクラウドから取得する URL に関する情報に関連付けることができます。URL フィルタリングを有効にするには、Protection ライセンスも有効にする必要があります。



ヒント

URL フィルタリングライセンスがない状態で、許可またはブロックする個別 URL または URL グループを指定できます。これにより、Web トラフィックをカスタムできめ細かく制御できますが、URL カテゴリおよびレピュテーション データをネットワーク トラフィックのフィルタリングに使用することはできません。

URL フィルタリングにはサブスクリプション ベースの URL フィルタリングライセンスが必要です。URL フィルタリングライセンスがない状態でも、アクセス制御ルールにカテゴリ ベース URL 条件およびレピュテーション ベース URL 条件を追加できますが、ASA FirePOWER モジュールは URL 情報を取得するためにクラウドに接続しません。アクセス コントロール ポリシーは、まず URL フィルタリングライセンスを ASA FirePOWER モジュールに追加するまで適用できません。

ASA FirePOWER モジュールからライセンスを削除すると、URL フィルタリングにアクセスできなくなることがあります。また、URL フィルタリングライセンスが期限切れになることがあります。ライセンスが期限切れになるかまたはライセンスを削除すると、URL 条件が含まれているアクセス コントロール ルールは URL フィルタリングをすぐに停止し、ASA FirePOWER モジュールはクラウドにアクセスできなくなります。既存のアクセス制御ポリシーに、カテゴリ ベースまたはレピュテーション ベースの URL 条件を含むルールが含まれている場合は、それらのポリシーを再適用することができません。

マルウェア

ライセンス:マルウェア

マルウェアライセンスでは、拡張マルウェア防御を実行できます。つまり、デバイスを使用して、ネットワーク上で送信されるファイルからマルウェアを検出してブロックできます。デバイス上でマルウェアを有効にするには、Protectionも有効にする必要があります。

ファイル ポリシーの一部としてマルウェア検出を設定し、その後 1 つ以上のアクセス制御ルールを関連付けます。ファイル ポリシーは、特定のアプリケーション プロトコルを使用して特定のファイルをアップロードまたはダウンロードするユーザを検出できます。マルウェアライセ

ンスにより、マルウェアの制限セットのファイル タイプを検査できます。マルウェアライセンスでは、ファイル リストに特定のファイルを追加し、そのファイル リストをファイル ポリシー内で有効にすることもできます。これにより、検出時にこれらのファイルを自動的に許可またはブロックできます。

マルウェアライセンスがなくてもアクセス制御ルールにマルウェア検出ファイル ポリシーを追加できますが、アクセス制御ルール エディタでこのファイル ポリシーに警告アイコン(▲)が付きます。ファイル ポリシー内でも、マルウェア クラウド検索ルールに警告アイコンが付きます。マルウェア検出ファイル ポリシーを含むアクセス コントロール ポリシーを適用する前に、マルウェアライセンスを必ず追加してください。後でライセンスを削除すると、マルウェア検出を実行するファイル ポリシーが含まれている既存のアクセス コントロール ポリシーを、これらのデバイスに対して再適用することはできません。

マルウェアライセンスを削除するかまたはそれが期限切れになると、ASA FirePOWER モジュールはマルウェア クラウド検索の実行と、シスコ クラウドから送信される遡及的イベントの認識を停止します。既存のアクセス コントロール ポリシーにマルウェア検出を実行するファイル ポリシーが含まれている場合、このアクセス コントロール ポリシーを再適用することはできません。マルウェアライセンスの期限切れまたは削除後のごく短い時間内は、マルウェア クラウド検索ファイル ルールで検出されたファイルのキャッシュされた性質を、システムが使用できることに注意してください。この時間枠の経過後は、システムは検索を実行せず Unavailable という性質をこれらのファイルに割り当てます。

ライセンスの表示

ライセンス:すべて

ASA FirePOWER モジュールのライセンスを表示するには、[Licenses] ページを使用します。

[Licenses] ページ以外にも、ライセンスとライセンス制限を確認できる方法がいくつかあります。

- [Product Licensing] ダッシュボード ウィジェットはライセンスの概要を示します。
- [Device] ページ([Configuration] > [ASA FirePOWER Configuration] > [Device Management] > [Device]) には、ライセンスがリストされます。

ライセンスを確認するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1 [Configuration] > [ASA FirePOWER Configuration] > [Licenses]の順に選択します。
[Licenses] ページが表示されます。
-

ASA FirePOWER モジュールへのライセンスの追加

ライセンス:すべて


ASA FirePOWER モジュールにライセンスを追加する前に、ライセンスの購入時にシスコから提供されたアクティベーション キーがあることを確認してください。ライセンス付き機能を使用する前に、必ずライセンスを追加してください。



注

バックアップが完了した後にライセンスを追加した場合は、このバックアップを復元するときに、それらのライセンスが削除されたり上書きされたりすることはありません。復元の際の競合を防止するためにも、バックアップを復元する前に、これらのライセンスを(それらが使用されている場所をメモした上で)削除し、バックアップを復元した後で、追加して再設定してください。競合が発生した場合は、サポートに連絡してください。

ライセンスを追加するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1 [Configuration] > [ASA FirePOWER Configuration] > [Licenses]の順に選択します。
[Licenses] ページが表示されます。
- ステップ 2 [Add New License]をクリックします。
[Add License] ページが表示されます。
- ステップ 3 ライセンスを電子メールで受信しましたか?
- 電子メールで受信した場合は電子メールからライセンスをコピーし、[License]フィールドに貼り付け、[Submit License] をクリックします。
ライセンスが正しい場合、ライセンスが追加されます。残りの手順は省略します。
 - 電子メールで受信していない場合は、[Get License]をクリックします。
[Product License Registration] ポータルが表示されます。インターネットにアクセスできない場合は、インターネットにアクセスできるコンピュータに切り替えてください。ページ下部に表示されるライセンス キーを書きとめ、<https://www.cisco.com/go/license> [英語] を参照します。
- ステップ 4 画面の指示に従ってライセンスを取得します。ライセンスは電子メールで送信されます。
- ヒント  サポート サイトにログインした後で、[Licenses]タブでライセンスを要求することもできます。
- ステップ 5 電子メールからライセンスをコピーし、ASA FirePOWER モジュールの Web ユーザ インターフェイスの [License] フィールドに貼り付け、[Submit License] をクリックします。
ライセンスが有効な場合、ライセンスが追加されます。


ライセンスの削除

ライセンス:すべて

何らかの理由でライセンスを削除する必要がある場合は、次の手順を使用します。シスコは各 ASA FirePOWER モジュールの固有ライセンス キーに基づいてライセンスを生成するため、ある ASA FirePOWER モジュールからライセンスを削除し、この削除したライセンスを別の ASA FirePOWER モジュールで再利用することはできないことに注意してください。

ほとんどの場合、ライセンスを削除すると、そのライセンスによって有効になる機能を使用することができなくなります。詳細については、[ライセンスについて \(44-1 ページ\)](#) を参照してください。

ライセンスを削除するには、次の手順を実行します。

-
- ステップ 1** [Configuration] > [ASA FirePOWER Configuration] > [Licenses]の順に選択します。
[Licenses] ページが表示されます。
- ステップ 2** 削除するライセンスの横にある削除アイコン()をクリックします。
- ステップ 3** ライセンスを削除することを確認します。
ライセンスが削除されます。
-